

2016年4月19日
ソフトバンク・テクノロジー株式会社

報道関係者 各位

【SBT 導入事例】神戸市オープンデータポータルサイトの開設を支援 パブリッククラウド`Microsoft Azure`を活用し、SBT がサイト運用管理をサポート！

POINT

- 神戸市が、データを整理・公開するサイト「Open Data Kobe」を開設。
- SBT は、民間企業・官公庁に提供してきたノウハウを用いて構築・運用。
- パブリッククラウドを活用して、短期でかつ安全にデータを整備。

国や自治体が、行政・医療・教育・防災といった行政分野を横軸で連携することや、企業がビジネスに活用することなどを目的に総務省を中心にオープンデータ活用推進が進められています。ソフトバンク・テクノロジー株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：阿多 親市、以下 SBT）は、神戸市が開設したオープンデータの活用プラットフォーム「Open Data Kobe」（2016年4月13日に開設）のデータ集約及びポータルサイトでの公開の仕組みを開発したことをお知らせします。また、SBT が「Open Data Kobe」の運用監視を実施します。



神戸市オープンデータポータルサイトのトップページ

「Open Data Kobe」開設の背景

誰でも自由に入手し、営利・非営利を問わず利用や再配布が可能で、機械判読に適したデータ形式で提供されるオープンデータの活用推進については、電子行政オープンデータ戦略（平成 24 年 7 月 4 日 高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部で決定）に基づき、地方自治体での整備が開始されました。

従来、神戸市では、震災伝承支援アプリケーション「1.17 メモリアルアプリ」など、オープンデータの利活用を先進的に進めてきましたが、さらなる推進拡大を目的として神戸市のオープンデータサイト「Open Data Kobe」をオープンしました。

今回、SBT では、民間企業に対するクラウド導入や、デジタルデータの活用（デジタルマーケティング）の開発や運用で培った豊富なノウハウを使用し、神戸市が提唱するオープンデータ活用促進のプラットフォームとして「Open Data Kobe」の構築をワンストップで支援しました。

「Open Data Kobe」の特徴

「Open Data Kobe」では、神戸市ならではのデータとして、「ロケ地情報」、「夜景スポット」や「神戸マラソンでのウェアラブル実証ランナー走行ペース情報」など、様々なオープンデータを集約して公開しています。また、充実したデータ検索機能を備えているため、直感的な操作で必要なデータを探することができます。将来的には、様々なデータの一元化を目指します。

「Open Data Kobe」のプラットフォームは、コスト負担が少なく、拡張性やデータ連携を取りやすくするため、パブリッククラウドの Microsoft Azure が採用されています。情報セキュリティ対策の観点でもサイバー攻撃や防災対策まで総合的に対応し、DDos 対策をはじめ通信やデータ保護、運用監視までワンストップで提供しています。また、Microsoft Azure の運用監視を含めた包括的なサポートは、SBT の「Microsoft Azure マネージドサービス」を利用しています。

オープンデータの促進という観点では、「神戸市のサイト」であることが直観的に理解できる工夫や、「探しやすさ」の実現、神戸市の関連ページへの導線なども配慮して設計しています。

Excel や PDF のオープンデータが増えれば増えるほど検索性が問題になりますが、世界標準ツール (CKAN:シーカン) を使用することで、複数の地方公共団体において標準化された形式で、データの登録・管理を行い、ポータルサイトとして公開することが可能となっています。

▼ 神戸市オープンデータサイト「Open Data Kobe」 <https://data.city.kobe.lg.jp/>

さらに神戸市では、オープンデータポータルサイトの開設のほか、ごみ分別アプリ「5374 (ごみなし) 神戸版」の公開や、姉妹都市であるバルセロナ市へのオープンデータ活用事例を学ぶ視察ツアーなどを通じて、オープンデータに関して積極的に取り組んでいます。

ごみ分別アプリ「5374 (ごみなし) 神戸版」	神戸市の各地域のごみ収集日やごみ分別検索等、神戸市からのお知らせを簡単・手軽に確認できるアプリ。4月13日公開。
バルセロナとの国際ワークショップ開催	姉妹都市であるバルセロナ市との共催で、まちづくり×ICTをテーマに、国際ワークショップを開催予定。バルセロナのデータ活用やオープンガバメントの先進事例を学ぶ視察ツアーもあわせて実施予定。

SBT では引き続き、クラウドをベースにしたデータ活用の強みを活かして、地方自治体のオープンデータ活用推進の取り組みを支援してまいります。

ソフトバンク・テクノロジー 概要

「情報革命で人々を幸せに ~技術の力で、未来をつくる~」という理念のもと、データを安全に利活用できるクラウドサービス提供企業として、“クラウド” “セキュリティ” “デジタルマーケティング” の3分野に注力しています。独自のクラウドサービス群の利用者は40万ユーザーを突破し、業界トップクラスの実績がお客様の信頼につながっています。当社は、今後もクラウドサービスをより安全に、より便利に利用できる付加価値の高いサービスを提供してまいります。

※本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。

報道関係者様向け お問い合わせ窓口

ソフトバンク・テクノロジー株式会社 管理本部 経営企画部 齊藤、安部、菅
TEL : 03-6892-3063 Email : sbt-pr@tech.softbank.co.jp

